

2018年6月14日(木)開催

入場無料

＜リコールリスク対策セミナーのご案内＞

1. 開催日時：(1回目) 2018年6月14日(木) 15:30～ (受付開始時間 15:00 より)
(2回目) 2018年6月26日(火) 15:30～ (受付開始時間 15:00 より)

2. 会場：マーシュブローカージャパン(株)本社 16F セミナールーム
(港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー16F)
東京メトロ日比谷線/都営大江戸線 六本木駅より地下通路にて直結
千代田線 乃木坂駅3番で土より徒歩約3分
南北線 六本木一丁目駅1番出口より徒歩約10分

3. 主催：マーシュブローカージャパン株式会社
協賛：一般社団法人 日本半導体商社協会 (DAFS) 事務局

4. 説明会：
 - ・タイトル：「経営を揺るがす供給製品の不具合によるリコール発生時の財務的インパクトの軽減方法とは？」

 - ・内容：AI、IoT 対応の波はエレクトロニクス技術の急激な進化に寄与しますので、半導体商社にとって大きな事業拡大のチャンスとなりますが、それと同時に供給した製品に不具合が発生した場合のリスクも拡大しています。不具合による顧客からの損害賠償請求をサプライヤー（仕入先）に求償出来ない場合、その損害は直接自社の損失となり期間損益に影響を与える事になりかねません。特に自動車関連は巨額の損失に繋がりますので注意が必要です。本セミナーでは半導体商社の今後さらなる成功のために必須となる財務的インパクトを軽減させる為の適切なリスクマネジメント戦略をご紹介します。

 - ・講師：マーシュブローカージャパン株式会社 New Risk Solutions
Senior Vice President 安達雅之 様
Assistant Vice President 松永有平 様

5. 受講対象者：下記の業務を管掌されている法務、財務、その他部門の責任者もしくは担当者
 - *顧客からの損害賠償請求
 - *製品供給契約締結の審査
 - *賠償責任保険の手配（現在手配している契約の補償内容と保険料が適性かどうか判断出来ない）
 - *リスクマネジメント全般

6. 当日のスケジュール

- ・ 15:10 開場 (受付開始時間 15:00 より)
- ・ 15:30～16:00 第一部(30分)・・・DAFS からのご案内
- ・ 16:10～17:10 第二部(60分)・・・マーシュブローカーージャパン(株)説明会
 - * 自動車等のリコールの最近の傾向について
 - * 製品供給契約書の締結におけるリスクマネジメントとは
 - * 供給製品不具合による顧客からの損害賠償請求に対して保険でどこまでリスク転嫁可能であるか
 - * 個別ニーズに即した半導体商社向けオーダーメイド型の賠償責任保険プログラムとは
 - * 質疑応答
- ・ 17:15～18:15 懇親会(60分)

7. 参加費：無料 (セミナー及び懇親会)

8. 受講申し込み：

添付の参加申込書にご記入の上 e-mail 添付にてお申し込みください。 申し込み締め切りは2018年5月31日(木)と致しますが、定員 50人に達しましたら締め切りますので、お早めに申し込み下さい。

尚、複数人数でお申し込みいただいた場合、応募状況によっては調整させて頂く場合がありますので予めご了承ください。

以上